

危機管理グループ新設を可決

住民の安全・安心を守る危機管理体制の充実・強化へ

9月定例会は7日から27日まで開かれ、条例改正4件、平成22年度補正予算5件などの議案を可決、承認しました。また、平成21年度決算認定8件もすべて認定しました（議案の審議結果は6ページに掲載）。

基本構想を定める件は、特別委員会を設置し、審査することに決まりました。

なお、13人の議員が一般質問を行い、町当局の考えをたどりました。



▲地域防災の一翼を担う消防団員（操法大会）

議会を傍聴してみませんか

町議会は、まちの予算や身近な問題について話し合う大切な場です。あなたも、議会を傍聴してみませんか。

12月定例会の日程

▶日時 12月7日(火)・14日(火)・15日(水)・16日(木)
いずれも午前10時～
(14～16日は、一般質問を予定しています)

▶場所 本庁舎3階議場
*当日は、インターネットで本会議の生中継を行います。過去の映像は常時放映中です。
<http://www.town.harima.lg.jp/gikai>

●問い合わせ
議会事務局 ☎079-435-2387
(Eメール gikai@town.harima.lg.jp)



▲第4次総合計画構成図

危機管理グループ新設

賛否討論

(反対)	(賛成)
<ul style="list-style-type: none"> ▼住民への周知期間が短い。 ▼現行でも横断的な人材配慮ができる。 ▼管理職の新設に伴いコストがかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ▼事務分掌の範囲が広がる。 ▼グループ新設により分かれやすくなる。 ▼安全安心のまちづくりから新設が必要。

危機管理グループは、10月1日から役場本庁舎2階に事務室を構え、防災や消防、交通安全を担

危機管理グループ新設
自然災害、感染症、テロなどの脅威に迅速に対応するため、危機管理グループを新設する「事務分掌条例」の改正を賛成多数で可決しました。

条例改正

当します。

また、「健康安全グループ」は、「すこやか環境グループ」に名称変更し、健康や保健、環境などを担当します。

工事請負契約変更

防災行政無線設備の更新
6月定例会で議決した契約金額を31万円増の1億2909万円とする工事請負契約変更を全会一致で可決しました。

契約内容は、屋外スピーカーを(旧)JA兵庫南本荘支店屋上から本荘消防会館の敷地に、古宮の浄水場付近から浜田公園に変更します。また、役場屋上の子局スピーカーを1基増やして4基とします。

基本構想

特別委員会で審査

平成23年度から10力年、町政運営の基本方針となる新しい基本構想が提案されましたが、内容が多岐にわたることから特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

基本構想は、2章で構成。ふるさと愛あふれるまちづくりなどを基本理念に、「まちがいきいき、さらめくほりま」を将来像として設定しました。その実現に向けて、平成32年の人口推計は3万1952人ですが、人口減少抑制のため、町の魅力を高め活力あるまちづくりを目指します。

これを受けて、第4次

補正予算

播磨町総合計画を定める予定です。

一般会計
歳入歳出それぞれ356万円を減額し、総額101億5023万6千円とする議案を全会一致で可決しました。

歳出

歳出の主なものは、人工透析の対象者が増えたため、医療費助成を2363万2千円増額。

現行の図書館システムが老朽化し、システム更新として1911万9千円増額。また、国民健康保険事業特別会計の補正に伴い、一般会計繰出金は5000万円減額。

特別会計

国民健康保険事業など4つの特別会計の補正予算案もすべて可決しました。

決算認定

決算特別委員会に付託し、9月17日から22日までの3日間、平成21年度会計決算を審査しました(4～5ページに掲載)。

その結果、一般会計、国民健康保険事業など6つの特別会計、水道事業会計の各決算を、27日の本会議ですべて認定しました。